

講演会

子どもに何を食べさせればいいのか？

何に気を付けたらいいのか？

食品と放射能

土壌は安全？ 農作物は大丈夫？

今をどう受け止めるか

講師：安田 節子さん (食政策センター・ビジョン21主宰)

食べることは生きる基本。でも放射線汚染が心配。どうやって発育盛りの子ども達を守ればいいのか？

毎日の食生活で気を付けることなど、安田先生がわかりやすくお話ししていただきます。

日時 9月17日 (土)

午後4時～6時

場所 白井コミュニティセンター 会議室

資料代：500円 保育あり (希望される方は15日までに下記へ)

予め質問のある方は、下記の問合わせ先をお願いします。

講師紹介

<経歴>

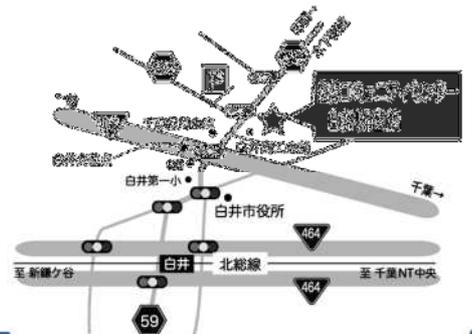
- 1990年～2000年 日本消費者連盟で、食の安全と食糧農業問題担当。
- 1996年～2000年 市民団体「遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン」事務局長。表示や規制を求める全国運動を展開。
- 2000年11月 「食政策センタービジョン21」設立
- 2000年12月 情報誌「いのちの講座」創刊号を発刊
- 2002年～2004年9月 環境政党「みどりの会議」副代表委員
- 現在 「食政策センタービジョン21」主宰・ NPO 法人「日本有機農業研究会」理事・埼玉大学非常勤講師

<著書>

- 『わが子からはじまる 食べものと放射能のはなし』クレヨンハウス・ブックレット
- 『消費者のための食品表示の読み方——毎日なにを食べているのか』(岩波ブックレット NO.599)
- 『肉はこう食べよう、畜産をこう変えよう——BSEを乗り越える道』(コモンズ) など

白井コミュニティセンター

白井市復 1458-1 Tel.047-491-1505



放射線についての講演会 実行委員会 久保山

@保育申込み (15日まで)・問合わせ@

柴田 090-4068-3792

shibata-k@rurbanet.ne.jp

